

## 建具 Q & A

Q 1 課題 3 仕様 ⑥鏡板部分を除きパテ欠きとする。

とあるが、図面ではV字の内部はパテ欠きされてないように見えるが、パテ欠きするのか。

A 1 上部斜め束 (V字部分) 内部は、羽目板裏同様パテ欠き作業はありません。

Q 2 課題本文 3 仕様⑧接合箇所は全て島を残した腰型とし、手加工とする。

と変更になったが、A部分は(流れ)留形三枚接ぎではないのか。また、両縦框と下棧の接合は2枚ほぞとなっているが、島を残すのか。

また、ほぞ側の4mmの欠き取りは昇降盤で行うことはできるのか。その際、4mmの刃物は用意されているのか。

A 2 A部分の流れ留め3枚継ぎと両縦框と下残(2枚ホゾ)には、島加工作業はありません。

ほぞ側の4mm欠き取りは、島用刃物無しほぞ挽き同様、丸のこを使用します。取り過ぎには注意してください。

Q 3 課題図面で、V字の寸法はR棧との交点で表されているが、部材幅が違うため正確な中心を取ることはできないのではないか。

A 3 交点が中心になります。

Q 4 B, Cのほぞについて、Bは刈り上げされて、Cはされてないが図面通りで良いのか。

A 4 図面どおりの作業です。

Q 5 E姿図に島分の破線が入るのではないか。

A 5 Eの接合は島にはならず、あくまで蛇口加工となります。

Q 6 持参工具一覧の「こしかた・無精型」のところに「ジグは不可」とありますが、具体的にどのようなジグが不可なのでしょうか。小口削り台を使用しようと思うのですが、これもジグに入るのでしょうか。

A 6 テンプレートとして形のできあがっているものは持ち込み不可です。会場にて作成するのかまいません。持ち込み不可品に該当しないかどうか、工具展開時に確認があります。

Q 7 注意事項③に「(略) 本組前には審査を受ける。」とありますが、昨年のように提出する形を取るのでしょうか。また、そのタイミングを教えてください。

A 7 本組前の審査については、仕口が仕上がった時点(ホゾ・ホゾ穴=組める状態になった時)で審査を受けます。審査は、競技委員がその場で行います。競技前日の下見時に詳しい説明を行います。